

【教育目標】 **心豊かでたくましく、**

生き生きと学び合う北谷地っ子



～ **笑顔 満開 北谷地小** ～

校長 安孫子 孝司

本校は明治25年に開校し、昨年で130周年を迎えました。今年は、歴史と伝統ある校風を継承し、131年目の新たな1歩を力強く踏み出していきます。

令和5年度は、新入生7名を迎え、児童総数63名、7学級でスタートしました。

【目指す子ども】

- | | |
|---------------------------|-----------|
| (1) 自信を持ち、やさしく思いやりのある子 | 《いのち輝く》 |
| (2) 自ら学びに向かい、仲間と協働して学び合う子 | 《まなび輝く》 |
| (3) 最後まであきらめず、心身ともに元気な子 | 《たくましく輝く》 |
| (4) ふるさとのよさを学び、誇りを持つ子 | 《ふるさとで輝く》 |

【経営の重点】

自信を育み 生きぬく力をつける

子どもの学びや生活環境は安心安全が基盤となります。その上で、子どもは学びや生活の中で、存在感や承認される喜びを感じながら、やがては自己の可能性を引き出し、自己効力感を高めます。社会が急激に変化する状況下、「自分ならできる」「きつとうまくいく」と思えることが生きぬく力につながっていくと考え、「笑顔 満開」の北谷地小学校を目指していきます。

【経営の方針】

- (1) 児童一人一人に自信を持たせるための、個に寄り添った指導・支援の充実と、自他のいのちを尊重し、やさしく思いやる心の育成
- (2) 児童が主体となり、協働的に深く学び合う力を育む授業の創造と、未来に生きる基盤となる確かな学力の育成
- (3) 健康でたくましい、健やかな体をもつ児童の育成と望ましい生活習慣の確立
- (4) 北谷地ならではの地域力を生かし、地域に対する愛情と誇りを育む教育の推進
- (5) 安心を生む安全管理・安全指導の徹底と、先を見通した危機管理の実施
- (6) 家庭や地域の願い・思いを受け止め、さらなる連携と信頼関係の強化、ともに歩む学校づくり
- (7) 学校経営に積極的に参画し連携し合うとともに、互いのよさを尊重し合い、学び磨き合う職員集団